

団体名		武蔵野市民防災協会				
事業	指標名	防災推進員の活動			目標値	事業活動等参加65%
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: %)	なし	なし	44%	令和6年度は防災協会や市が主催する研修や訓練で、かつ、防災推進員全体に参加募集したものから算出した	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目					
	設定理由等	令和5年度に防災推進員支部長会議で「防災協会の在り方検討」における「防災推進員活動の見直し」を行い、令和6年10月より各支部を13町から13の避難所運営組織の区域に合わせ、令和6、7年度において各支部で年に1名防災士の資格を取得し地域防災活動に役立てることとし、防災訓練・研修・イベント・支部活動等の基準参加率目標を設定したことによる。				
業	取組内容	- 令和6年10月の第17期防災推進員への更新時、本目標について説明を行い、理解及び納得したうえで委嘱を行った。 - 欠員地域の募集時には、応募者との面談において本目標について説明を行い、理解及び納得していただいている。 - 年度活動計画を各支部で検討し参加率を高める。 - 各支部と事務局は連携を密にし、地域活動を支援していく。				
財務	指標名	幹旋・販売事業			目標値	3,800千円
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 千円)	2,545	2,103	3,753	令和6年度は市防災課が実施した家具転倒防止金具等購入費補助事業により、地震対策用品の販売が大幅に増加した。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目					
	設定理由等	令和7年度新規事業である携帯トイレ備蓄に関する意識啓発事業(携帯トイレ1日分の無料配布)に合わせ、不足分の携帯トイレやその他防災用品の幹旋販売を強化する。 市防災課が令和6年度から継続して実施している家具転倒防止金具等購入費補助事業に合わせ、地震対策用品やその他防災用品の幹旋販売を強化する。 これらを考慮し前年度実績と同程度の目標設定とした。				
務	取組内容	- 携帯トイレ備蓄に関する意識啓発事業及び家具転倒防止金具等購入費補助事業の実施に合わせPRを行い販売促進する。 - 在宅避難における携帯トイレをはじめとする防災用品備蓄の充実を図るため、備蓄の重要性をホームページ・防災協会だより等で市民に周知する。 - 防災キャラバンを実施し、防災用品の啓発及び販売を促進する。				
内部	指標名	職員の研修等への参加			目標値	25件
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 件)	26	25	27	コロナ禍が落ち着き、対面でのセミナー等が再開され研修等への参加が可能となっている。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目					
	設定理由等	昨年の実績を踏まえて目標を設定した。				
管理部	取組内容	外部研修を含めた防災に関する研修への職員参加を推進する。				